

男女がともに 輝くために

共に輝くみほの会
—美浦村女性行政推進協議会—

問合せ 企画財政課
☎029-885-0340(内)208

『身体に美味しい文化 講演会』開催

小峯 久美子

◇日時 10月14日(日)午後1時～3時30分

◇会場 地域交流館みほふれ
愛プラザ2階研修室

◇講演内容 「雅楽のお話と
天平料理を楽しむひと時」

◇講師 雅楽・三田徳明さん
(三田徳明雅楽研究会代表)

天平料理の復元…おかどめ
ぐみこさん(写真集食堂め
ぐたま主宰)

《第1部》

雅楽入門編のレクチャー

日本雅楽は「世界最古のオ
ーケストラ」シルクロードII

アジアの総合芸術」ともいわ
れています。



◆◆三田 徳明◆◆

比較舞踊学会理事、上海
戯劇学院客座教授、学習院
大学/放送大学講師
右写真：唐楽『蘭陵王』
左写真：雅楽器の演奏



《第2部》

天平料理の復元

おかどさんの料理を試食し
ながら説明します。

◇◇おかどめぐみこ◇◇

「写真集食堂めぐたま」主
宰。身体が喜んで元気になる
料理を作り食べてもらおう
のが何より嬉しいという。



▷復元料理の説明(中央がおかどさん)

楽しむ雅楽の普及を目指す
三田さんと様々な時代の料理
を復元し、文化とともに紹介
するおかどさんとのコラボを
どうぞ楽しみください。

◇定員 先着40名

◇参加費 1000円

◇託児 あり※要申込

◇申込締切 9月28日(金)

◇申込先 役場企画財政課に
参加費を添えてお申し込み
ください

◇問合せ 役場企画財政課



みほ文芸

正調俚謡 日和吟社題「堪・忍」一字以上詠み込み有季無季随意

堪え切れない猛暑が続き人も野菜もねを上げる

忍の一字で姑に仕え鬼も片付き今天下

波乱万丈齢を重ね堪えて忍んで今がある

盆のふるさと並んで昼寝母はやさしく忍び足

泣いて堪えるかその一心で生きた尊い戦後孤児

堪える女と見ないでおくれ貴方しだいで鬼女になる

堪え切れない灼熱土砂に思い巡らす在りし家

終の平成天変地異に堪えて涙の夏が逝く

孫のいたづら堪忍袋切れて真つ赤な鬼婆あ婆

堪え切れずに九千万の泣いた玉音十五日

ヨサレヨサレと歌声きけば父を忍んで涙ぐむ

いつも大切三つの袋母に胃袋堪忍と

地球破壊がもたらす被害異常気象に耐え忍ぶ

堪えて手術も無事退院に医者技術に感謝する

霞浦の波より青田の波が母を忍べる展望浴

チリンチリンとかすかに見える添える涼風つり忍

恥を堪えてトホホな歌で姉を送った春あの日

八月の俳句(題 当季雑詠)

宣誓の腕高々と雲の峰

敗戦忌あざみを投げし川光る

縄文の国宝土偶に会えた夏

難病の仲間の集いかき氷

家族みな元気ですよと墓まいり

ダブル豪雨終の平成夏が逝く

熱帯夜目覚めし時のきた枕

高齢化神輿鎮座す軽トラに

盆法話老後の知恵を授かりぬ

三十八度突上げ猛暑今日もまた

白芙蓉愛でたる伯父の七回忌

一〇〇回目球児らの壁猛暑かな

昼の暑さ残る夜空の銀河かな

小池きよし

長谷川悦子

伊藤葉子

石戸葎華

山崎笑子

高橋一步

塚本夏雲

田島草実

上野八千代

飯塚筑風

山崎泰弘

沼寄朋香

門脇悠美

篠原美千代

小蘭江久美

関根秀子

山口杏路

(五十音順)

青野安佐子

石毛あみ子

海道民子

木澤はしめ

高柳幸子

田島早苗

中島輝子

長田敏笑

松葉よしひ

松本秀子

宮崎さみ枝

宮美也香

矢原はつひ